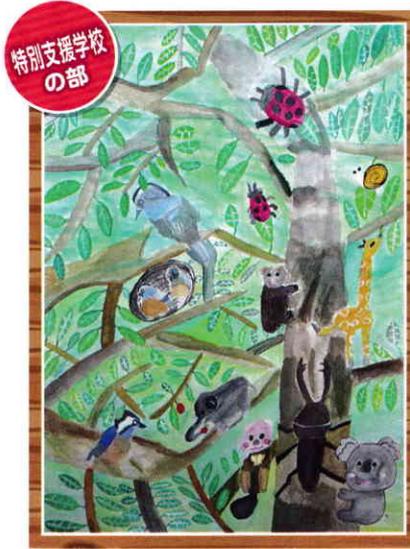
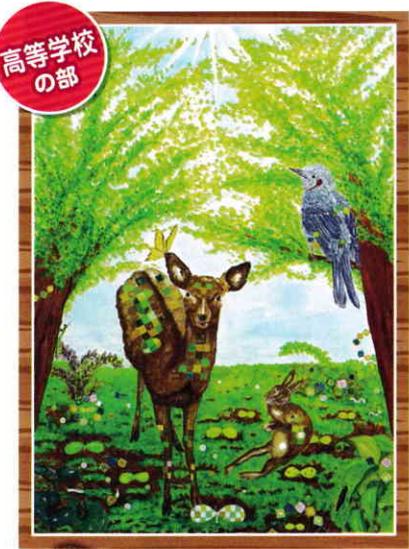
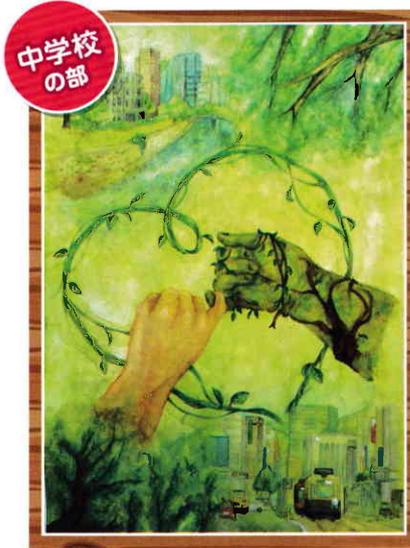


ひろしまの緑

発行 公益社団法人広島県みどり推進機構

令和4年度 広島県緑化ポスター原画コンクール 特選〔広島県知事賞〕



■ 目次 ■	
年頭のあいさつ	2
令和4年度 緑の募金・高額寄付者等の皆様	3
森のフェスティバル	4
つながる募金	5
イベント掲示板	5
森の教室	5
山・林・SUN 環境保全活動	5
令和4年度 第2回理事会を開催	5
令和5年度 「みどりづくり活動支援事業」募集	8

2023
Vol.95
Jan.

謹賀新年

みどり推進機構ホームページ 検索
URL <https://www.green-hiroshima.or.jp>



年頭のあいさつ

神石高原町長 入江 嘉則



あけましておめでとございます。皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

また、平素より、本町の緑化推進に對しまして、ご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、本町は、広島県の東部に位置し、標高400mから800mの高原地帯で、起伏の穏やかな高原を形成しています。また、町内を流れる成羽川や帝釈川など大半は、岡山県へ流下し、瀬戸内海へ注ぐ高梁川水系に属しており、西部河川の一部が江の川水系、南部河川の一部が芦田川水系に属し、非常に重要な水源地域となっています。

本町の総面積は381.98km²、そのうち森林面積は306.42km²で、総面積の約80%を占めており、人工林面積

は、森林面積の88%である269.51km²となっています。

また、本町の森林は、北部地域に多く分布する人工林と南部地域に多い天然アカマツ林に大きく分けられますが、人工林につきましては、所有形態が小規模零細であり、林業採算性の悪化、過疎・高齢化の進行などによる森林所有者の林業経営意欲の低下や不在村化から、間伐等手入れ不足の森林が急激に増加しています。

一方、森林の持つ水源かん養や土砂災害の防止など、行政には適切な森林の管理が求められております。

本町におきましても、平成19年度より導入されました「ひろしまの森づくり県民税」を活用し、環境貢献林整備での間伐や里山林整備を進めるとともに、森林・林業体験活動支援事業等の

取り組みを進めております。

さらには、令和元年度より交付を受けています「森林環境譲与税」を活用することにより、更なる森林整備の推進に力を入れているところです。

また、昨年6月には、多くの関係者の皆様のご協力により、ひろしま「山の日」県民の集いが、「神石高原ティアガルテン」をメイン会場として開催されました。体験イベントとしてセラピーロードの森林整備や木工・箸づくり体験、ドローン体験等を、ステージイベントや活動展示として、チエンスーアート実演、みどりの少年団活動展示やひろしまの森づくり事業展示、森林ハーベスタ重機展示等が行われ、町内外からご来町いただきました多くの皆様から大変好評をいただきました。

今後も引き続き、関係団体や住民の皆様と連携し、森林を守り育てる取り組みを進めていきたいと考えておりますので、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

終わりになりますが、令和5年度が皆様にとりまして、幸多き一年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





令和4年度「緑の募金」

高額寄付者等の皆様

公益社団法人 広島県みどり推進機構

令和4年度に公益社団法人広島県みどり推進機構へ、高額のご寄付をしていただいた企業等をご紹介します。

『友建ホーム株式会社』

友建ホーム株式会社は、広島信用金庫保証付私募債「いわゆる」SDGs私募債」を発行され、広島信用金庫が受託されました。このSDGs私募債は、社債を受託する広島信用金庫の手数料の一部を活用して、発行された企業がSDGsに資する団体等へ寄付し、持続可能な社会の実現に取り組まれるものです。緑の募金は、SDGsの達成に貢献する募金であることから、本機構に寄付をしていただきました。



(右) 友建ホーム 井戸道彦社長
(左) 機構 佐伯安史副理事長

『広島県ゴルフクラブ連盟』

平成元年から平成9年まで「緑と水の森林ファンド」を積み立てるため、ゴルフアリーの皆さんにご協力いただきました。その後一人・一プレーでゴルフアリー募金を続けていただいております。毎年継続して多額のご寄付をいただいております。19年目となる今年も本機構に寄付をしていただきました。

『株式会社 リテイリング』松山市

『株式会社 イズミ』広島市

『マックスバリュ西日本株式会社』広島市

株式会社・リテイリング、株式会社及びマックスバリュ西日本株式会社は、広島県が平成21年から地球温暖化防止を目的に実



(右) マックスバリュ西日本 柳川勝律執行役員
(左) 機構 大濱 清副理事長

『MHIパワーエンジニアリング株式会社』

MHIパワーエンジニアリング株式会社は、社内エコポイント制度などにより、環境活動や社会貢献活動に積極的に取り組んでおられ、蓄積されたポイントから広島・呉地区の活動として、今年も本機構に寄付をしていただきました。

『ジュンセイ株式会社』

ジュンセイ株式会社は、呉市郷原町で印刷業を営まれています。仕事柄多量の紙を消費されることから、地球温暖化防止に貢献したいとの思いで、今年も、紙の材料である樹木と森林を育成するための事業を実施・支援している本機構に寄付をしていただきました。

『アシード株式会社』

アシード株式会社は、緑の募金付きの自販機を設置し、「緑の募金」へ寄付する環境保全活動を進めておられ、今年、本機構に寄付をしていただきました。

『広島中央農業協同組合』

JA広島中央は、「食農、地域の応援隊」定額貯金キャンペーンを展開され、その一環として、地域を応援するため地域の団体へ寄付をされており、今年、本機構に寄付をしていただきました。

その他

『ロータス広島株式会社』

『NTT西日本広島支店グループ』

からも、本機構に寄付をしていただきました。

さらに、昨年に続き、今年も

『株式会社 広島東洋カープ』

『株式会社 サンフレッチェ広島』

から、ロゴやペットマークの無償使用について協力して頂き、コラボした募金資材を製作することができました。



「カープ」・
「サンフレッチェ広島」
コラボピンバッジ

また、

『株式会社 ゆうちょう銀行』

は、振込手数料免除口座の開設にご協力していただきました。

皆様、ありがとうございました。

「緑の募金」に協力をお願いいたします。

「緑の募金」を宜しくお願いいたします。

みどりづくり活動支援事業

森のフェスティバル

「森に習おう・森と遊ぼう・森をつくらう」
楽しい時間をみんなで手づくりしよう!

とき 2022年10月2日(日) 午前10時より午後3時まで

ところ 広島県立もみのき森林公園(廿日市市吉和)

総参加者 約2000人 主催 森のフェスティバル実行委員会

協力 広島ライオンズクラブ



主旨

中国山地の優れた自然環境や文化に触れることを通じて、特に子どもたちに、森林に親しみ、自然との調和の大切さについての認識を深めてもらうとともに企業関係の社会貢献活動のフィールドとして森のフェスティバルを開催した。

◆やってみよう森のボランティア

10月2日、日曜日

AM10:00 この

日晴天に恵まれ絶好のイベント日和となったがコロナ

禍の影響と感染防止のため、開会式は

実施せず各プログラムを実施した。



植樹活動は、昨年は不参加の団体も参加されていたの植樹活動となった。60名の参加者により、イロハモミジ10本(3m)、ヤマザクラ5本(2.5m)を植樹した。

「森の保全活動体験」では、参加者総勢20名で、もみのき森林公園の特徴である大径木のモミノキの周辺の低木類の除伐などや公園の景観を守るための松の木の伐倒作業を実施した。モミノキ、イロハモミジ、カナグキの木を残し、それ以外の低木類は、伐倒し枝を払い、玉切りにして集積した。密集地には、サルトリイバラ、アケビなどのツル類が絡み合っており、木々の整理に大変苦労をした様子であった。

松の伐倒作業では、15年生から30年生で、胸高直径は15cm〜30cm、樹高は10mから18mであり、伐採本数は12本であるが、幹から分かれている松もあり、実際には18本の伐採であった。また、ツタウルシが巻き付いている松も

あり、かぶれに気を付けながらの作業になった。(伐倒作業は2日間実施)

作業は2時間程で終了したが、皆充実した時間と気持ちいい汗を流した。森林ボランティアスタッフのため、作業よく作業ができたように感じた。

親子の参加者25名の参加者で杉丸太の丸太切り、薪割り体験、羽釜でのご飯炊き、廿日市産材での貯金箱づくりで1日楽しむことができた。薪割り体験が一番人気と感じた。

◆木エวิร์クショップ



▲ 子供たちでの丸太切りや薪割り体験



▲ 伐採後



▲ 伐採前

◆森のネイチャーゲーム

お子様名19名が自然(樹木、昆虫、草花など)に触れあえる場を提供した。スペース内に、カブトムシ、クワガタ、テントウムシ、森の妖精などのフィギュアを隠し、宝探し風に見つけ出してもらった。森の中で生活する動物や昆虫について、関心を深めながら、自然の豊かさ大切さを感じてもらった。



▲ 羽釜でのご飯炊き



◆ポニーと遊ぼう

このコーナーでは、普段はあまり見かけないポニーに触れての乗馬体験ができるためか、小学生を中心に92名の親子参加があり、ポニーの花子ちゃん、大活躍でした。秋の澄み切った青空の下、芝生の上をゆっくり歩く花子ちゃんの背中、硬くて頑丈そうでもあり、優しく包み込んでくれるような雰囲気もあり、ポツカポツカと楽しいひと時を演出してくれた。記念撮影にも明るい笑顔で対応してくれました。

最後に、コロナ禍が終息し大勢の方でまた森のフェスティバルが開催できることを祈るばかりです。



『つながる募金』から『緑の募金』

この度、広島県みどり推進機構は、ソフトバンク(株)が提供する『つながる募金』の環境保全部門の登録団体となり、ソフトバンクのスマホやPCから簡単に寄付ができる『つながる募金』の利用を開始しました。

携帯電話の利用料金の支払いと一緒に継続的な寄付ができるだけでなく、ソフトバンクスマホをご利用の方限定でソフトバンクポイントでの寄付も可能です。またクレジットカードからの寄付や、毎月、一定額を寄付することも可能となります。

詳細は、当機構HPの「募金する」サイトや『つながる募金』HPをご覧ください。

皆様の募金へのご協力をよろしくお願いいたします。

つながる募金



イベント掲示板(1月~3月)

行 事 名	実 施 日	料 金	申 込 (期限)	内 容
広島県緑化センター	TEL 082-899-2811	広島市東区福田町	https://ryokka-c.jp/	
なめこ植菌教室	1月22日(日)	材料費 700 円	要予約 先着 30 組	家庭栽培の講義の後、植菌の実習
フクジュソウを育てよう	1月29日(日)	材料費 1200 円	要予約 先着 15 名	フクジュソウの講義後、植付け、持ち帰り有り
ジャンボ椎茸植菌教室	2月22日(水)、25日(土)	材料費 800 円	要予約 先着 30 組	家庭栽培の講義後、植菌の実習
針葉樹の見分け方	3月1日(水)	無 料	自由参加	室内にて、実物の枝葉を用いて、特徴や見分け方を学習 ※ルーペ持参
早春のバードウォッチング	3月4日(土)	無 料	自由参加	散策路を歩きながら、野鳥を観察 ※双眼鏡持参
コケの観察会	3月8日(水)	無 料	自由参加	室内で基本を学び、屋外にてコケ植物を観察 ※ルーペ持参
3月の自然探勝	3月17日(金)	無 料	自由参加	散策路を歩きながら、植物を観察 ※荒天中止
早春の自然探勝	3月28日(火)	無 料	自由参加	散策路を歩きながら、植物を観察 ※荒天中止
モーモーアートクレイ作品展	12/10(土)~2/21(火)	無 料	—	樹脂粘土を使用した作品展、会場：レストハウス
第6回ひろしま遊学の森「四季の移ろい」写真コンテスト展	12/20(火)~1/22(日)	無 料	—	「四季の移ろい」写真コンテスト応募作品展、会場：レストハウス
緑化ポスター原画コンクール入賞作品展	2/1(水)~2/28(火)	無 料	—	緑化ポスター原画コンクール入賞作品展

※新型コロナウイルス感染防止のため、イベント、研修会等を中止や延期する場合がありますので、ホームページやSNS等で最新の情報をご確認ください。

「森の教室」を開催

令和4年10月・12月 庄原市の3保育所、安芸高田市の1保育所

「森の教室」は、次世代を担う子供たちに、古来より私たち日本人が森林と深く関わり生活してきたことや、森林が持つ様々な役割や大切さを伝え、教えることを目的に、全国を巡回して実施されています。

今年10月と12月に、広島県では2回目となる「森の教室」が、株式会社ファミリーマートの特別協力、庄原市・安芸高田市の協力を得て、国土緑化推進機構と広島県みどり推進機構の主催により、庄原市と安芸高田市の4箇所の保育所において開催されました。



森のお姉さんとの楽しいおしゃべり



どんぐりくん、ふぁみたんと学ぶ森の役割



◆10月19日～20日
庄原市（小奴可こども園・西城保育所・高野保育所）
約70名の園児が参加しました。

◆12月7日
安芸高田市（みどりの森保育所）
約25名の園児が参加しました。

◆実施プログラム

- ① 森の楽しさを伝え、学ぶ「森づくりキャラクタージョー」
- ② 「どんぐりくん」と「ふぁみたん」と踊る「森のダンス」
- ③ 園児とキャラバン隊で行う「どんぐり蒔き」

「森の教室」は、保育所・幼稚園等からの要望があれば広島県内（日本国中）どこでも参ります。
要望は、最寄りの市役所・町役場または広島県みどり推進機構までお知らせください。



どんぐりのお勉強



皆で踊る森のダンス



森の宣言



どんぐり蒔き

山・林・SUN 環境保全活動

公益財団法人オイスカ広島県支部 事務局長 志々田 学

「森林体験活動の始まり」

オイスカインターナショナルという国際協力NGOが約60年前（1961年）に創立し、1998年4月に公益財団法人オイスカの広島県支部が設置され、広島県内の森林の整備・保全活動を通して、森林と人間の生活が密接な関係にあることを理解し、また森にふれあうことで地域の森林づくりや森林にすむ生物と人間の共存について意識を高めるなど活動を始め、森を守る活動などを通して感受性豊かな子供たちの育成にも少なからず寄与すべく日々活動しています。

「2022年の活動概要」

コロナ禍の影響で直近の2年間は活動を休止していましたが、イベント開催の制限もなくなったことから、もみのき森林公園内のオイスカの森エリアで自然に触れ合う活動を再開することとしました。

感染予防策はしっかり行うようには考えていましたが、参加者が集まるのかどうか不安な中で今までと同様に親子での参加応募があり、今回で23回目活動を、去る7月30日（土）にスタッフを含め約70名で行うことができました。

活動内容は、午前中に「豊かな森を維持する」ためには森林フィールド下刈りなどが欠かせないことや「コギリの安全な使い方」を学習したのち、広い森の中を手分けして、下刈りの実作業に参加親子で体験してもらいました。

なかでも、スタップが高さ20メートル近い立ち枯れした樹木を安全に伐倒する実演の中で最終的に子供たちがロープを引っ張って倒すことのできたことは、非常に良い経験になったのだと思います。

昼食の後、森の恵み・協調作業の大切さを実感するため、間伐した丸太や小枝などを利用した工作作品を作ってもらいました。発想豊かな子供たちの手でテントウムシやカブトムシなどの昆虫から、ツリーハウスやアヌのキャラクターまで多彩な作品が出来上がり、夏休みの宿題の工作としてよいものができたのだと思います。

「今後の活動について」

今回のイベントに参加いただいた親子からは、

「コロナ禍であまり外出できない中、自然に触れリラックスすることができた」
 「親子で森づくりに関わり、自然を守りたい気持ちが芽生えた」
 「間伐木の引き倒しを体験して自然の雄大さを感じた」
 など行事を計画した我々としては今後の活動の励みになる声が多く寄せられたこともあり、これからもこの

ように非日常の環境で、親子が声を掛け合い共同作業するなど、自然と触れ合える活動を継続したいと考えています。



令和5年用国土緑化運動・
育樹運動ポスター原画コンクール
入賞者が決定

広島県の受賞者

〔入選〕 国土緑化推進機構理事長賞

- 小学校の部
加藤 未衣 広島市立五日市中央小学校4年
三好 舞花 広島市立古市小学校6年
中学校の部
村上璃愛良 広島市立城山中学校2年

令和4年度公益社団法人広島県みどり推進機構
第2回理事会を開催

公益社団法人広島県みどり推進機構
は、令和4年12月に理事会を書面で開
催しました。

〔議案〕

- 1 副理事長の選出について
- 2 令和5年度事業計画及び収支予算
の決定について
- 3 市町会費の見直しについて

〔報告事項〕

代表理事等の職務の執行状況について
新型コロナウイルス感染防止の観点
から、対面から書面による決議による
方法に変更して開催し、全提出議案に
ついて原案どおり承認・決定されま
した。

令和5年度
「みどりの活動支援事業」募集
応募期間：2月1日～3月31日まで

緑の募金を原資とした公募事業を、
今年も、次の内容で実施します。
森林整備・環境緑化・木材利用拡大・
普及啓発に関する事業の実施を希望さ
れる地域の団体・ボランティアグルー
プの皆様の応募をお待ちしています。
詳細は、広島県みどり推進機構のHP
をご覧ください。

なお募集要領の一部を改正していま
すので留意してください。

1 募集対象事業

- ① 森林整備事業
- ② 環境緑化事業
- ③ 木材利用拡大事業
- ④ 普及啓発事業

2 募集期間

令和5年2月1日から3月31日まで

3 助成金の限度額

1 事業につき最大20万円
なお植樹活動が主体の事業は、苗木
等の材料費を最大10万円まで拡大

4 事業採択

令和5年5月下旬の予定

5 問合せ先

公益社団法人広島県みどり推進機構
(Tel 082-513-4840)

賛助会員の募集

広島県みどり推進機構では、賛助会
員を募集しています。趣旨に賛同され
る皆様は、広島県みどり推進機構まで
ご連絡ください。

1 賛助会員の要件

機構の趣旨に賛同される個人、団体、
企業

2 年会費

個人 100円、2,000円
団体等 100円、10,000円
何円でも可

3 特典

- 年4回の会報「ひろしまの緑」に
よるみどりづくりの情報提供
- みどりづくりのイベント等の案内
会費は、募金と同様に所得税の寄付
金控除の対象となります。

4 振込先

● 広島銀行 県庁支店
普通 1002201
● 郵便振替口座
01340-2-28817

5 入会、問合せ先

公益社団法人広島県みどり推進機構
(Tel 082-513-4840)

公益社団法人 広島県みどり推進機構

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 県庁森林保全課内 TEL082-513-4840
E-mail info@green-hiroshima.or.jp
ホームページ https://www.green-hiroshima.or.jp

支 部 事 務 局

広島市	広島市役所農林整備課	082-504-2249	安芸高田市	安芸高田市役所農林水産課	0826-47-4022
呉市	呉市役所農林水産課	0823-25-3317	江田島市	江田島市役所農林水産課	0823-43-1642
竹原市	竹原市役所建設課	0846-22-7746	府中町	府中町役場環境課	082-286-3244
三原市	三原市役所農林水産課	0848-67-6081	海田町	海田町役場都市整備課	082-823-9634
尾道市	尾道市役所農林水産課	0848-38-9212	熊野町	熊野町役場農林緑地課	082-820-5638
福山市	福山市役所農林水産課	084-928-1031	坂町	坂町役場産業建設課	082-820-1512
府中市	府中市役所農林課	0847-43-7132	安芸太田町	安芸太田町役場産業観光課	0826-28-1973
三次市	三次市役所農政課	0824-62-6163	北広島町	北広島町役場農林課	050-5812-1857
庄原市	庄原市役所林業振興課	0824-73-1124	大崎上島町	大崎上島町役場建設課	0846-65-3124
大竹市	大竹市役所産業振興課	0827-59-2130	世羅町	世羅町役場産業振興課	0847-22-5304
東広島市	東広島市役所農林水産課	082-420-0939	神石高原町	神石高原町役場産業課	0847-89-3337
廿日市市	廿日市市役所農林水産課	0829-30-9148			



緑の募金にご協力を
お願いします

募金は次の口座でお受けしています。

- 広島銀行県庁支店
普通 1002210
- 郵便振替口座
01340-2-28817



口座名義はいずれも
公益社団法人広島県みどり推進機構